

# Private Access Edge

## MNO 向けプライベート・モバイル・ネットワーク拡張サービス

現代のエンタープライズは高度に分散化された動的な環境に発展し、アプリケーションが複数のクラウド、プライベートデータセンター、オンプレミスに存在します。

### 概要

Private Access Edge は、エンタープライズのプライベートネットワークをモバイルエッジに拡張し、電話、タブレット、IoT を SD-WAN 内で管理できるソリューションです。CIO は、最小限の労力で、モバイル従業員や IoT デバイスにシームレスなアクセス体験を提供することができます。Private Access Edge により、移動体通信事業者（MNO）はマルチテナントのプライベート APN 相互接続を利用できるようになります。つまり、事業者はエンタープライズの顧客ごとにプライベート・ネットワーク・スライスを提供できます。

### 課題

エンタープライズは、新しいネットワーキングアーキテクチャ（SD-WAN、ゼロトラスト、SASE など）を導入して、全ブランチの固定資産からアプリケーションへのセキュアなアクセスのネットワークコスト・管理・保守をシンプル化しています。しかし、エンタープライズモビリティと IoT に関しては、組織はプライベートネットワークの導入をレガシー VPN ソリューションで補完する必要があります。これらのレガシーソリューションは、CIO の戦略的目標を達成するのに最適とは言えず、従業員にとってフラストレーションの主な原因でもあります。その結果、モバイルトラフィックの可視性と制御が低下し、コンプライアンスの脆弱性が発生します。同時に、モバイルを管理したり、エンタープライズアプリへのアクセスでセキュリティを確保したりするために、サイロ化されたソリューションが必要になります。最終的に、従業員はパブリック・インターネット・ネットワークのサイトやアプリケーションにアクセスすることで IT ポリシーを回避することがあり、これが脆弱性の原因となっています。

### エンタープライズ向けの機能と利点

Private Access Edge を使用すると、モバイルおよび IoT のエンドポイントのデバイスをエンタープライズ・プライベート・ネットワークに追加することができます。高度な機能には、次のものがあります。

**セキュリティの強化**：モバイルおよび IoT のエンドポイントは、プライベート IP アドレスを持ち、パブリックネットワークから切り離された、エンタープライズ・プライベート・ネットワーク内にあります。ポリシーは、エンタープライズのエンドポイント環境全体に均一に適用することができます。

### ビジネス上のメリット

-  **収益機会**：Private Access Edge により、エンタープライズのモバイルや IoT へのワークロードが増え、MNO の収益機会が増加
-  **サービスの差別化**：プロバイダーは、統合管理を行い、モバイルと IoT のブランチを有効にすることでサービスを差別化
-  **低 OPEX 商用モデル**：Private Access Edge は間接的な SaaS モデルであり、NSP による新しい機器の展開や運用が不要
-  **ゼロクライアントのモバイルおよび IoT ソリューション**：サービスの展開や取り込みを迅速化し、エンタープライズの労力を最小限に抑えながら稼働
-  **エンタープライズ CIO への関連性が高まる**：ソリューションプロバイダーは、モバイルに加えて、エンタープライズの固定トラフィックの管理および制御が可能
-  **迅速でシンプルな導入**：ホワイトラベル GUI（または API 統合）を使用して、SD-WAN サービスに簡単に統合
-  **エンタープライズ / 中小企業（SMB）の迅速なオンボーディングとアクティベーション**：エンタープライズアカウントの作成とモバイルデバイスとの関連付けが完全に自動化

**シームレスなアクセス**：テレワーカーは、モバイルデバイスごとに VPN クライアントを必要とせずに、エンタープライズ・プライベート・クラウド / データセンターにアクセスできます。これが可能なのは、SIM が信頼できるルートアンカーであるプライベート APN 接続があるためです。

**拡張エンタープライズ・プライベート・ネットワーク (SD-WAN など)**：各ブランチからインターネットに安全にアクセスできるようにすることで、IoT やモバイルの作業従事者を含むすべての SIM 対応デバイスをサポートします。

**マルチアクセス**：オプション機能を持つ携帯電話で動作し、パブリックネットワークでも安全に Wi-Fi アクセスを利用することができます。

**マルチクラウド**：パブリッククラウド (GCP、AWS、Azure)、プライベートクラウド、ハイブリッドクラウドの導入をサポートします。

**セルフサービス制御の統合**：モバイルおよび IoT のエンドポイントの柔軟なネットワークのトポロジと設定 (IP アドレス指定など)。エンタープライズ管理者は、固定、モバイル、IoT の資産が NSP SD-WAN 管理ポータルに統合されている場合、単一の管理 UI を使用してそれらを管理します。

**Akamai サービス**により、MSP と MNO は、パフォーマンスと可用性だけでなく、セキュリティで差別化を図ることができます。Private Access Edge は、エンタープライズがモバイルや IoT のエンドポイントの可視性、セキュリティ、制御を拡張しながら、ネットワークテクノロジーへの投資を最大限に活用できるよう支援するソリューションです。

Private Access Edge を使用すると、プロバイダーは SD-WAN やゼロトラスト・ネットワーク・アクセスのサービスに加えて統合セキュリティ管理製品をエンタープライズの顧客に提供することで、ネットワーク・ポートフォリオを拡張することができます。

詳細については、Akamai の担当者にお問い合わせいただくか、[MNO 向け Secure Internet Access サービス](#)をご覧ください。